



# メンバー表

## 関東大学対抗戦Aグループ 第11週

2023/12/02  
11:30 Kick Off  
熊谷

成蹊大学 (Host)			青山学院大学 (Visitor)			
合計得点	前半	後半		前半	後半	合計得点
			T			
			G			
			PG			
			DG			
			計			

レフリー
中釜宏和(関東協会)
タッチジャッジ
眞壁清志(関東協会)

成蹊大学						
#	Pos.	氏名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	大館 幸長		4	175/96	幕張総合高校
2	HO	金子 颯馬		3	170/96	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
3	PR	鈴木 翼		4	180/114	新潟高校
4	LO	君島 遼		4	184/100	成蹊高校
5	LO	熊野 友博		3	180/93	成蹊中学 → 成蹊高校
6	FL	井上 雄太		4	169/88	ワセダクラブ・RS → 茗溪学園高校
7	FL	惣福脇 和		2	177/87	筑紫丘RCJS → 大分舞鶴高校
8	No.8	鈴木 太加良		2	179/100	関東学院六浦中学 → 関東学院六浦高校
9	SH	鈴木 悠真		2	171/71	南茨城RS → 昌平高校
10	SO	菊本 有真		2	176/80	広島ウラー・Jr.RS → 崇徳高校
11	WTB	瀧澤 日々輝		2	176/85	高崎RC少年部 → 東京農業大学第二高校
12	CTB	小口 鉄兵		3	173/75	横須賀市RS → 横須賀高校
13	CTB	高(中が日)島 大聖		4	173/83	成蹊中学 → 成蹊高校
14	WTB	松田 彩		3	178/83	幕張総合高校
15	FB	近藤 大我		4	178/83	ビックブルー・Jr → 八千代松陰高校
16		黒田 雄大		3	169/92	各務原高校
17		渡邊 有		2	168/90	関東学院中学 → 関東学院高校
18		橋本 泰佑		2	182/105	所沢北高校
19		藤平 哲成		3	176/91	旭川RS → 旭川龍谷高校
20	Re.	青木 梨駒		1	174/89	神代中学 → 國學院大学栃木高校
21		末次 真南斗		4	170/75	長与YR → 長崎北陽台高校
22		新谷 匡平		4	176/88	浦和RS → 伊奈学園高校
23		石原 幸亞		4	172/77	鹿児島Jr.RFC → 大分舞鶴高校

青山学院大学						
#	Pos.	氏名	資格	学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	田中 創太郎		4	175/103	ワセダクラブ・RS → 國學院大学久我山高校
2	HO	田中 太陽		2	173/94	大阪RS → 常翔学園高校
3	PR	安部 駿亮		3	177/115	大分舞鶴高校
4	LO	荒川 真斗		2	185/106	東芝府中RS → 國學院大学久我山高校
5	LO	大崎 元		4	187/100	石山高校(滋賀)
6	FL	八尋 祥吾		2	168/85	かしいYR・宗像中学 → 東福岡高校
7	FL	甲斐 冬竜		1	178/92	岡山RS → 京都成章高校
8	No.8	辻村 康		4	177/102	東海大学付属大阪仰星高校中等部 → 東海大学付属大阪仰星高校
9	SH	小林 純岳		2	160/64	横須賀市RS → 東海大学付属相模高校
10	SO	河村 凌馬		3	167/76	東海大学付属大阪仰星高校中等部 → 東海大学付属大阪仰星高校
11	WTB	川端 航聖		3	175/79	東福岡自彊館中学 → 東福岡高校
12	CTB	桑田 敬士郎		4	177/84	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
13	CTB	山田 壮		1	178/86	アルゴRS → 國學院大学栃木高校
14	WTB	吉田 将太		1	167/83	狭山RS → 流通経済大学付属柏高校
15	FB	白石 颯		1	169/69	高崎RS → 桐蔭学園高校
16		松下 稜		2	170/95	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
17		田中 優光		3	173/104	南山中学 → 名古屋高校
18		寺本 哲盛		4	173/105	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
19	Re.	後藤 大輝		3	188/100	茅ヶ崎RS → 東海大学付属相模高校
20		内藤 基		2	174/92	吹田RS → 東福岡高校
21		亀井 健人		4	168/65	ワセダクラブ・RS → 桐蔭学園高校
22		下村 滉志郎		4	172/78	西陵中学 → 京都成章高校
23		森 草知		2	185/76	各務原RS → 桐蔭学園高校

\* 背番号の白抜きはキャプテン \* 資格は F:外国籍, A:アジア, E:特別 \* メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』